

平成26年度第2回長崎県スポーツ推進審議会会議録（要旨）

<p>開催日時</p> <p>開催場所</p> <p>出席委員</p> <p>出席職員</p>	<p>平成27年3月23日（月） 13：30～15：20</p> <p>セントヒル長崎3階紫陽花の間</p> <p>小原委員、野田（憲）委員、野田（章）委員、釣船委員、中野委員、松山委員、浅井委員、吉村委員、土岐委員、古川委員、中川委員、佐藤委員、小関委員、柳澤委員、高森委員、藤田委員</p> <p>藤原国体・障害者スポーツ大会部長、 宮下県民スポーツ課長、浦大会総務課長、鹿摩競技式典課長 金子施設調整課長、大庭障害者スポーツ大会課長 体育保健課後藤参事、体育保健課田副総括課長補佐 競技力向上対策課小柳課長補佐 園田障害福祉課長、井上係長、長寿社会課深堀課長補佐 県民スポーツ課山口参事、桑宮総括課長補佐、加藤係長、三宅主任 公益財団法人長崎県体育協会 山口課長</p>
<p>会の成立</p> <p>開会</p> <p>あいさつ</p> <p>議長選出</p>	<p>委員20名 出席者16名</p> <p>藤原 国体・障害者スポーツ大会部長 あいさつ（省略）</p> <p>会長を議長に選出</p>
<p>報告・説明事項</p>	<p>（1）第69回国民体育大会、第14回全国障害者スポーツ大会の総括について</p> <p>（事務局） 大会総務課及び障害者スポーツ大会課より資料に基づき説明</p> <p>（議長） 意見・質問等はないか。</p> <p>（委員） 競技場付近に臨時駅を設置することはできなかったのか。</p> <p>（事務局） 競技場付近の地形の問題等から一ヶ所にホームが設置できず費用も莫大にかかることから、検討した結果臨時駅設置にはいたらなかった。</p>
<p>協議事項</p>	<p>（1）長崎がんばらんば国体及び長崎がんばらんば大会を契機とする本県のスポーツ推進策について</p> <p>（事務局） 県民スポーツ課より資料に基づき説明</p> <p>（議長） 意見・質問等はないか。</p> <p>（議長） 推進策の特徴としては、スポーツを非常に広く定義している。</p> <p>（委員） 最終答申案P2の下段「スポーツには、不思議な力があり」とあるが、どういう意味か。答申としては、違和感がある。</p>

(事務局)
一般的な書物からの引用である。色々な力があるとうことで、「不思議な力」と表現している。違和感があるということであれば、今後、会長と相談し検討する。

(委員)
その一文を削除してはどうか

(事務局)
検討する。

(委員)
近年、スポーツ基本法が全面施行され、そのなかで、障害者スポーツの普及・振興が明確に示されている。

最終答申案P20～23(競技スポーツの振興)及び平成27年度の基本方針P4(競技スポーツ推進)の中身は「国体」ばかりで「障害者スポーツ」という言葉が全く出てこない。

「競技スポーツの振興」や平成27年度の基本方針P4の中に「障害者スポーツ」と明記してもらいたい。

(議長)
当初、「競技スポーツの振興」のところに、「障害者スポーツ」という文言を入れる構想はあったが、P6の3番目ののとおり障害のあるなしにかかわらず、一緒にスポーツを楽しむという方向でそちらに組み入れた経緯がある。

(事務局)
P10「障害者のスポーツ推進」の中で障害者スポーツの競技力向上、裾野の拡大については、言葉として整理できていると考えている。

P20～23については、カテゴリーの整理の仕方として、今は入っていないということでご理解いただきたい。

決して、障害者スポーツが軽視されているわけではないということをご理解いただきたい。

(委員)
説明は十分に理解しているが、将来を見据え先進的に取り組んでもらいたい。明記するよう検討を強く願います。

(委員)
長崎県スポーツ推進審議会に関する条例のうち「所掌事務」に障害者についてうたわれていない。「生涯スポーツ」という項目のなかで高齢者スポーツや子どものスポーツはクリアできると思うが、障害者の方のスポーツについては、明記をして位置づけをしてもらいたい。

(議長)
条例では審議すべき「所掌事務」のなかに「障害者スポーツ」という言葉は明記されていないが、「生涯スポーツ」のなかに含まれている。

(委員)
条例は修正する必要はなく、現状のままが包括的でよいと思う。

(事務局)
条例については、包括的に表現したもので改正は難しい。「障害者スポーツ」は「生涯スポーツ」の中に含まれている。

委員の指摘については、説明させていただいたとおり、文言には盛り込ませてもらっているつもりであるので、ご理解いただきたい。

(委員)
答申案(P20～23)に入れることが難しいということであれば、平成27年の基本方針には、明記することを強く要望する。

(事務局)
内容的には、「ユニバーサルデザイン」というところで、「障害者」「健常者」わけ隔てなく網羅している。決して、「障害者」が入っていないということではないのでご理解いただきたい。

	<p>(議長) ご指摘いただいた内容については検討させていただき、最終的な内容修正部分については、会長へ一任いただきたい。 【異議なし】</p> <p>(委員) P12「子どもの体力向上と体育・スポーツ活動の充実」の「現状と課題」の表現は15年前から言われていることである。現状と課題に対して、今まで何をしてきたのか、今どうなのか確認できるような数値がなく具体的な様子が見えてこない。</p> <p>(事務局) 幼児期におけるスポーツテストがないため、具体的な数字を示すことは難しい。 小中高については、スポーツテストを実施しており、数字を示すことは可能であるが、県の総合計画指標をもととし、今回はおおまかに示している。</p> <p>(委員) 数字から読み取れる現状把握が大事であり、説得力があると思う。</p> <p>(委員) 以前と比べると、体力向上アクションプランに基づき、すべての学校において体力向上に取り組んでいる状況である。</p> <p>(委員) P27の総合型クラブ(拠点クラブ)の説明がわかりにくい。</p> <p>(事務局) 検討する。</p>
協議事項	<p>(2)平成27年度長崎県スポーツ推進基本方針について</p> <p>(事務局) 県民スポーツ課、体育保健課及び競技力向上対策課より資料に基づき「報告・説明事項」の「(2)平成27年度の各課の主要事業」とあわせ説明</p> <p>(議長) 意見・質問等はないか。</p> <p>(委員) 学校体育基本方針のなかの講習会の開催時期について、9月までにやるとか夏休みにやるとか早めに開催したほうがよいのではないか。</p> <p>(事務局) 平成27年度までにすべての中学校教員の受講が完了するよう計画的に取り組んでおり、開催時期については問題ないと考えている。</p>
報告・説明事項	<p>(3)各種競技大会における主な成績について(説明省略)</p>
その他	<p>(委員) 小学生を中心とした体育・スポーツについて、練習や試合のやりすぎが問題である。特に土日に集中しており、月曜日に児童の活気がなく、学校を欠席する児童もいると聞いている。また、県内の児童に肩や肘など数多くの故障者が出ている。</p> <p>(事務局) 委員の指摘については、新聞でも取り上げられ、議会においても問題提起されている。実態調査を実施し、市町と連携をとりながら対策を検討していきたい。</p>

あいさつ

藤原 国体・障害者スポーツ大会部長 あいさつ (省略)

(事務局)

次回の本審議会は平成27年秋頃に開催予定です。

閉会

15時20分終了